

泊発電所の外部電源の信頼性確保に係る開閉所等の耐震性評価の  
平成24年度第2四半期（平成24年9月）進捗状況報告書

平成24年 9月

北海道電力株式会社

1. はじめに

本書は、平成24年2月17日に提出した「泊発電所の外部電源の信頼性確保に係る開閉所等の耐震性評価実施計画書」に基づき、平成24年度第2四半期（平成24年9月）現在の進捗状況をまとめたものである。

2. 現在までの進捗状況

(1) 入力地震動算定の進捗状況

a. 入力地震動算定の実施手順

入力地震動の算定は、以下の手順にて進めている。

(a) 地盤モデル作成

(b) 入力地震動算定

b. 入力地震動算定の進捗状況

上記の手順に沿った、現在の進捗状況は表1のとおり。

表1 入力地震動算定の進捗状況

評価対象設備		地盤モデル作成	入力地震動算定
1・2号機共用	66kV ガス絶縁開閉装置	作業中	未着手
1～3号機	275kV ガス絶縁開閉装置	完了	完了
1号機	起動変圧器	完了	完了
1・2号機共用	予備変圧器	作業中	未着手
2号機	起動変圧器	完了	完了
3号機	主変圧器／所内変圧器	完了	完了
	予備変圧器	完了	完了

(2) 機器の耐震性評価について

a. 機器の耐震性評価の進捗状況

現在の進捗状況は表2のとおり。

表2 機器の耐震性評価の進捗状況

評価対象設備		解析, 耐震性評価
1・2号機共用	66kV ガス絶縁開閉装置	未着手
1～3号機	275kV ガス絶縁開閉装置	作業中
1号機	起動変圧器	未着手
1・2号機共用	予備変圧器	未着手
2号機	起動変圧器	未着手
3号機	主変圧器／所内変圧器	未着手
	予備変圧器	未着手

### 3. 実績工程及び今後の工程

以上の進捗状況を踏まえた実績反映及び今後の工程の見直しを行った結果を表3に、6月提出の工程を表4に示す。

275kV ガス絶縁開閉装置の解析・評価完了時期を、当初平成24年9月頃までとしていたが、今回、10月中頃へ変更した。これは、メーカーにおいて他社分の工程と調整した結果、見直しとなった。

また、平成24年に評価予定であった変圧器の評価完了時期を当初平成24年9月中頃までとしていたが、11月中頃までに変更した。これは、変圧器の耐震評価手法がメーカー間で異なり、その調整の遅れの結果、工程の見直しとなった。

なお、耐震性評価報告の時期については当初予定から変更はない。

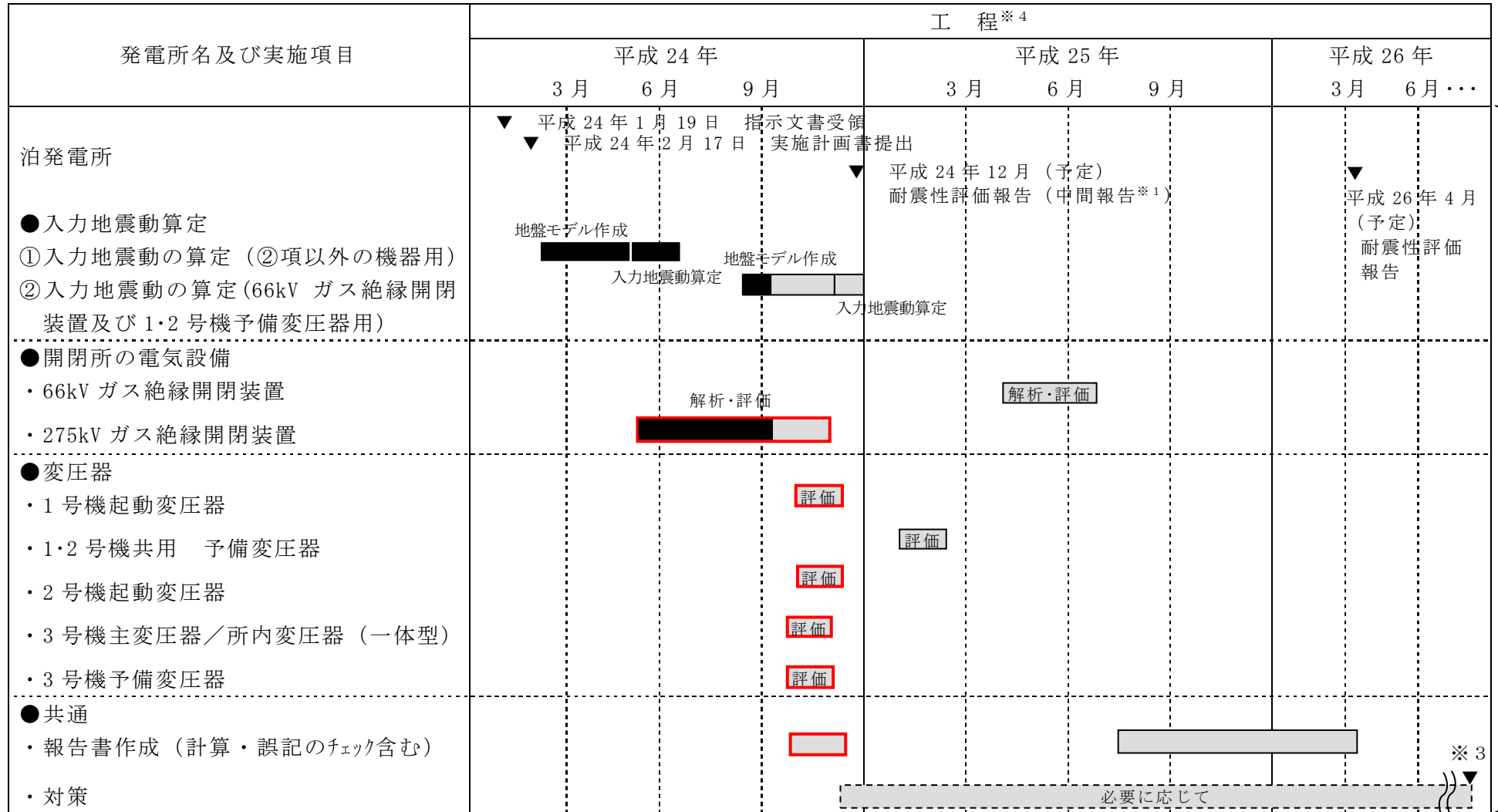
今後は、表3の工程に従い、機器個別の耐震評価を実施し、入力地震動によって生じる応力が評価基準を満足するか否かを確認していくこととする。

以 上

表3 耐震性評価実施工程（平成24年9月末現在）

□: 工程変更箇所

■: 実績



※2

※3

※1 耐震性評価報告(中間報告)では、その時点で耐震性評価が完了し、報告可能な設備の評価結果を報告する。

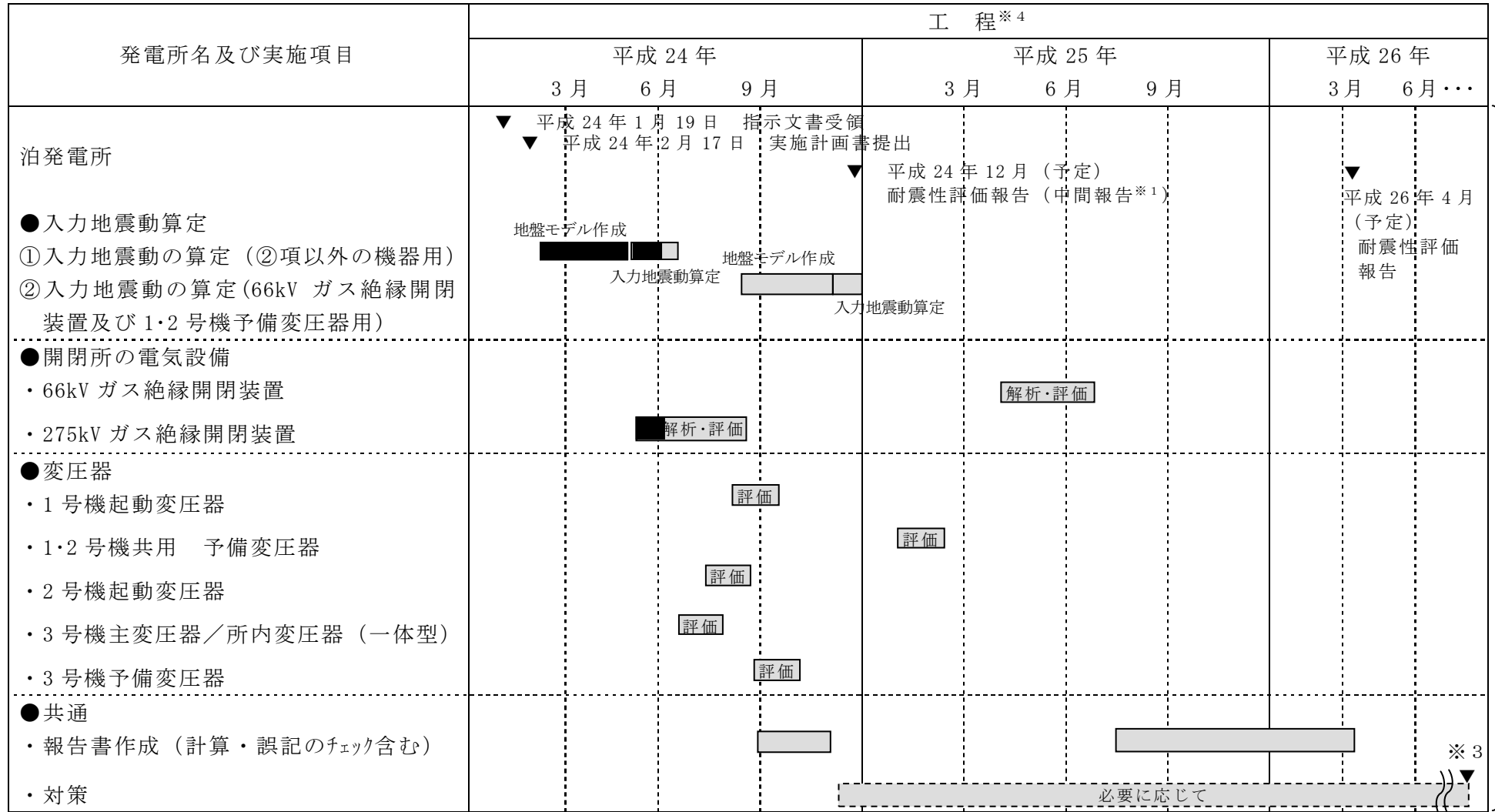
※2 評価の進捗により工程が変更となる場合がある。このため、中間報告、四半期報告毎に評価の進捗を反映し、修正した工程の報告を行なう。

※3 耐震性評価結果を踏まえ、対策を取りまとめ次第、報告を行う。

※4 四半期報告は、3,6,9,12月に、対策の完了まで継続して行う。平成24年12月は上記の中間報告をもってこれに代える。

表4 耐震性評価実施工程（平成24年6月末現在）

■：実績



※2

※3

※1 耐震性評価報告（中間報告）では、その時点で耐震性評価が完了し、報告可能な設備の評価結果を報告する。

※2 評価の進捗により工程が変更となる場合がある。このため、中間報告、四半期報告毎に評価の進捗を反映し、修正した工程の報告を行なう。

※3 耐震性評価結果を踏まえ、対策を取りまとめ次第、報告を行う。

※4 四半期報告は、3,6,9,12月に、対策の完了まで継続して行う。平成24年12月は上記の中間報告をもってこれに代える。